

らくらく

自治体総合プラットフォーム のご紹介



目次

自治体DXお悩みポイント03

- ・ ①作業負担が減っていない04
- ・ オンライン申請のお悩みを解決します。06

- ・ ②どこから進めてよいのかわからない11
- ・ どこから進めてよいのかわからないを解決します。12

- ・ ③わかりにくさは、解消されてない15
- ・ わかりにくさを、解決します。16

らくらく自治体プラットフォームとは17

ご相談先18

自治体DXお悩みポイント

Dxを推進
しましょう



①作業負担が減っていない

所管部門
の声

業務（工程）が増えた気がする・・・



②DXを推進するとは...？

Dx部門
の声

どこから進めてよいのかわからない。



③電子申請を普及させたい

市民の声

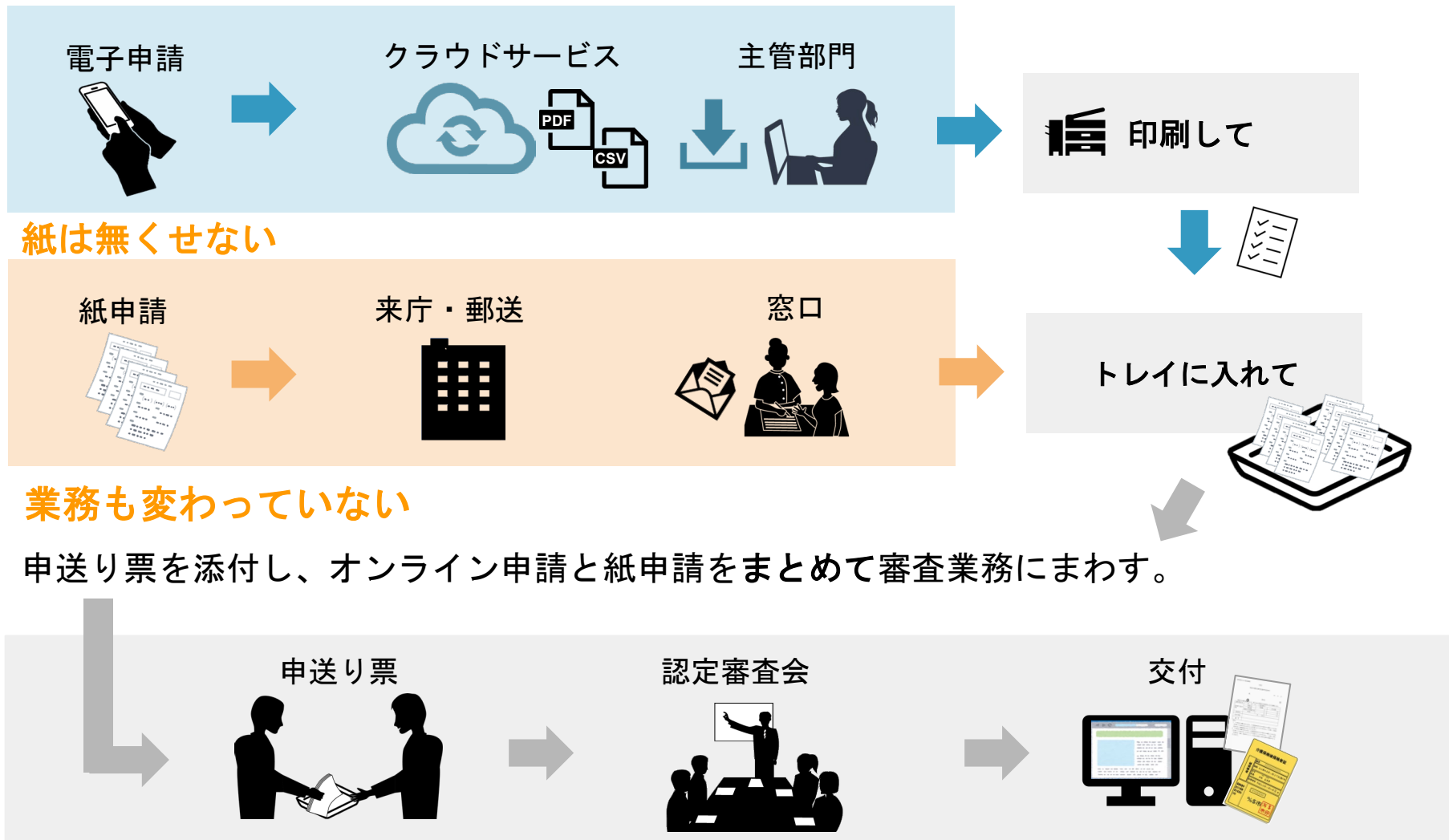
わかりにくさは、解消されてない。



自治体DXお悩みポイント

①作業負担が減っていない

紙申請が最後まで紙であること、審査業務の流れが従来のままであること。



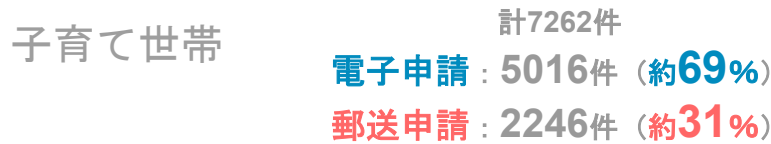
申請書を添付し、オンライン申請と紙申請をまとめて審査業務にまわす。

自治体DXお悩みポイント

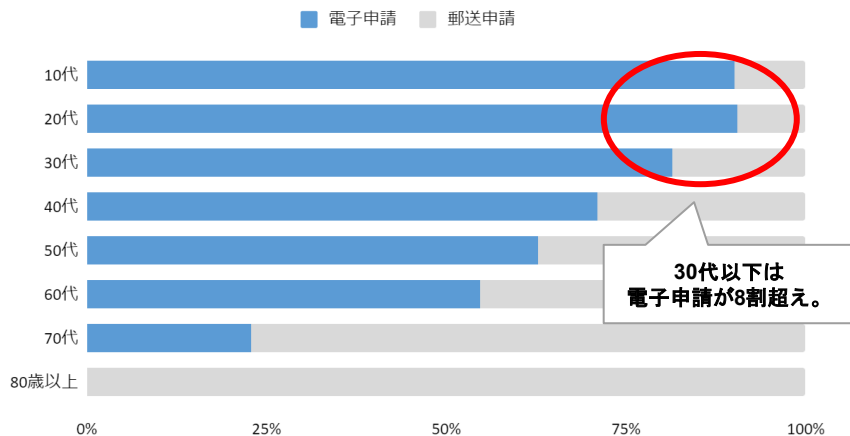
①作業負担が減っていない

紙申請は無くすることはできない。

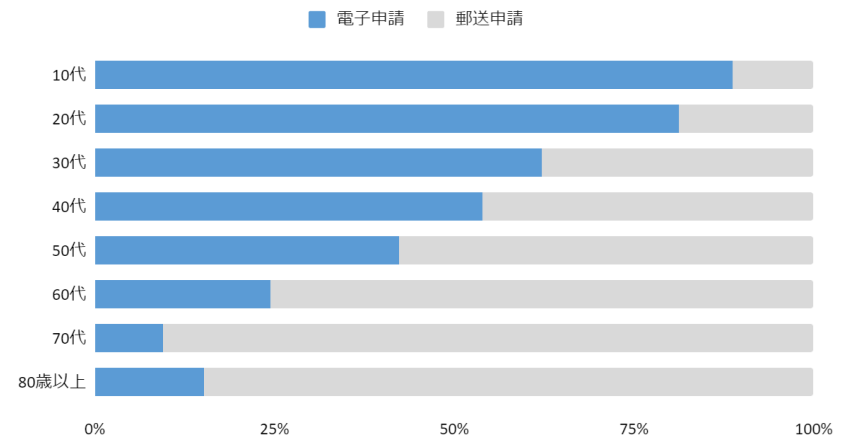
[事例] 特別定額給付金サービスの電子申請と紙申請の割合



子育て 年代別の申請方法



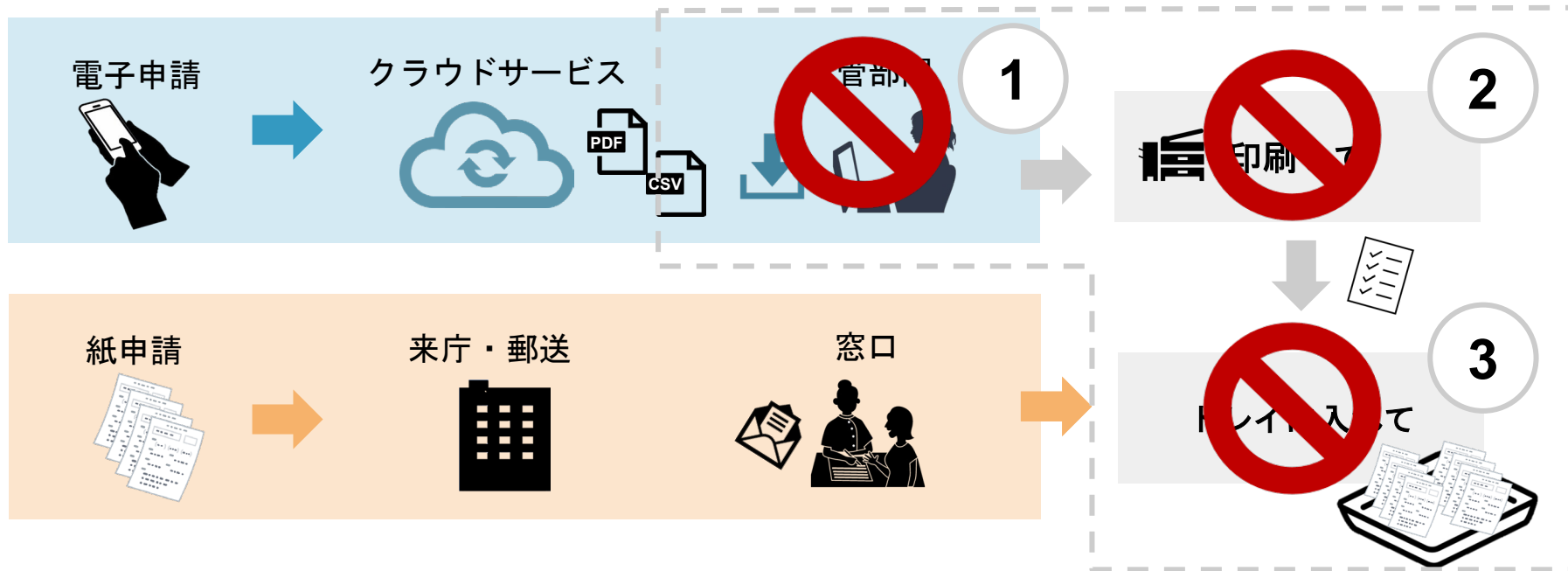
非課税 年代別の申請方法



参考：弊社サービスの利用状況データより
2022/3/3時点での非課税世帯 年代別の申請者種別

オンライン申請のお悩みを解決します。

オンライン申請と紙申請のダブルスタンダードをDxします。

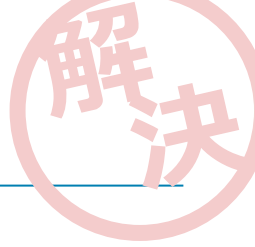


1 オンライン申請クラウドサービスからのダウンロードすることも
※オンライン申請サービスの仕様による

2 わざわざ印刷することも

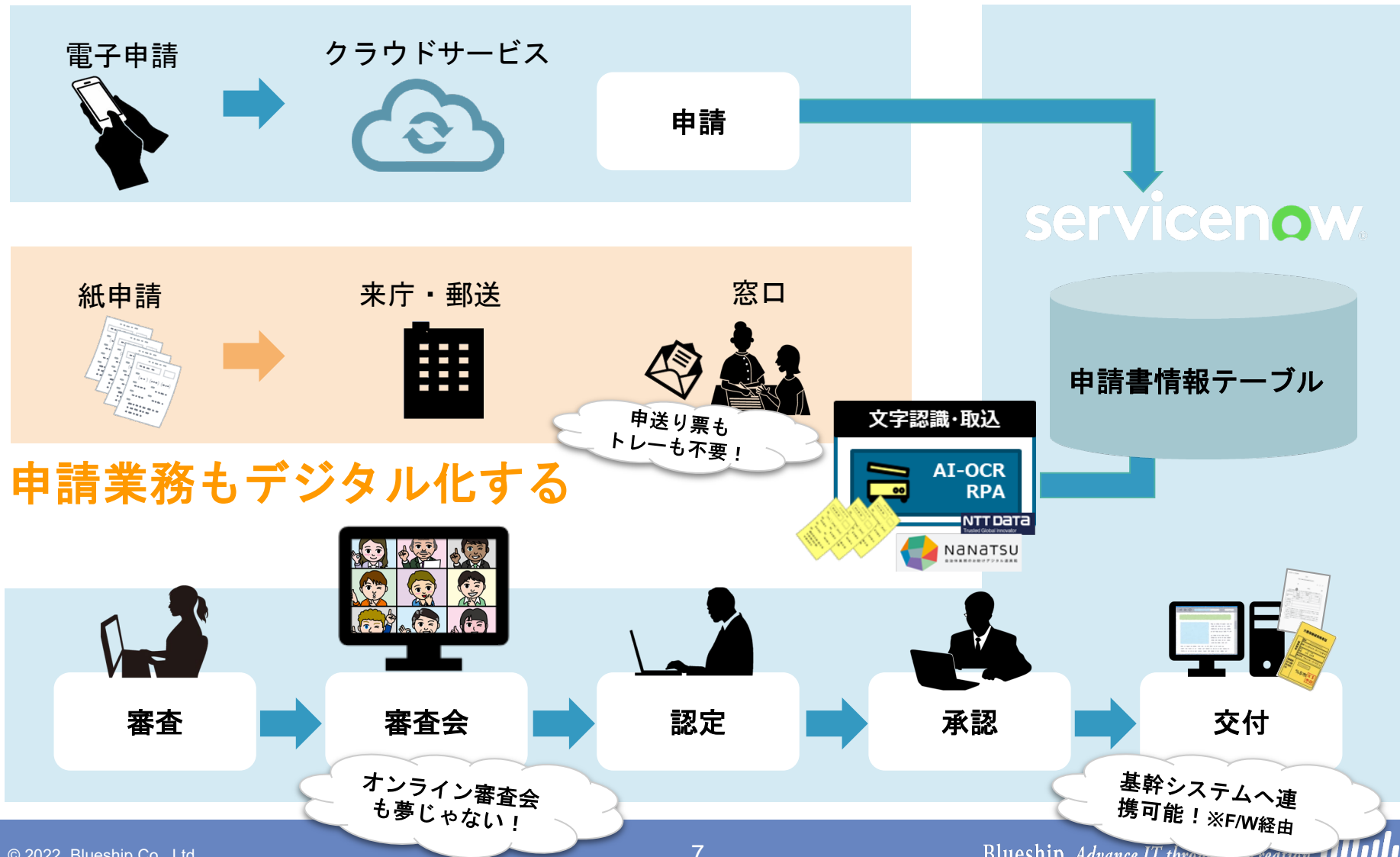
3 送り票を添付して審査用トレイに入れることも

不要にする!



オンライン申請のお悩みを解決します。

紙申請をオンライン申請と一緒にデジタル審査フローに乗せます。



オンライン申請のお悩みを解決します。

デジタル審査フローの実際の画面イメージ

① ログインして自分の部門で担当している申請情報を一覧で確認します。



現在のステータスが
一覧からわかります。

③ 申請書内容と審査基準に不一致がないことが確認できたので審査は完了



送り事項も
確認しましたので、
審査完了します。

② 一覧から今日審査する申請情報のチェック状況を確認します。

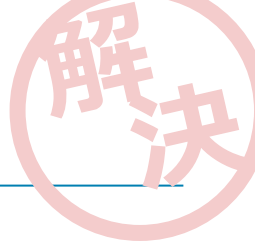


申請内容、添付書類
と審査基準は
一致していますね！

④ ダブルチェック（承認）職員に自動で処理依頼をしました！



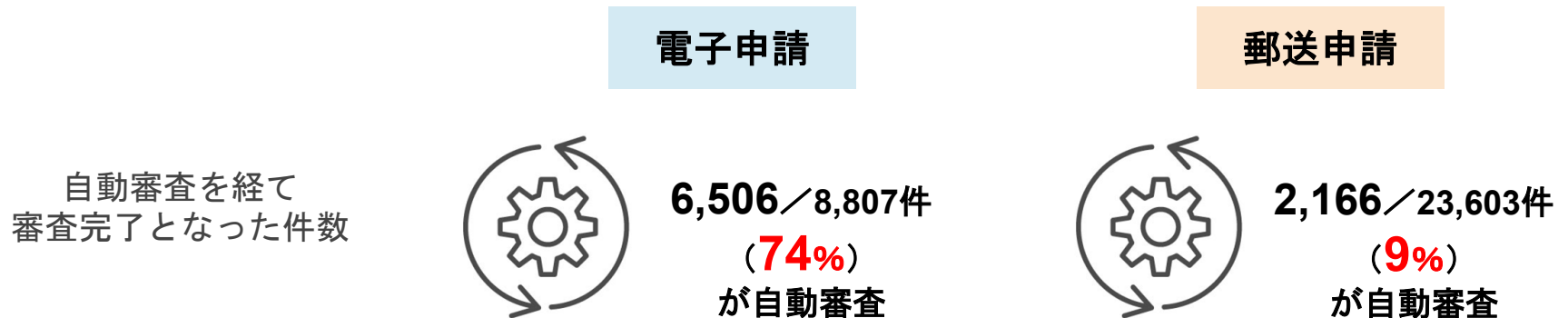
ダブルチェックの為に
承認依頼しました。



オンライン申請のお悩みを解決します。

①電子申請の受付：自動審査機能の効果

システム（ServiceNow）に取り込まれた申請のうち、機械的に審査が可能な項目については、自動で審査完了（自動審査機能）とする仕組みを導入しました。
特に、電子申請では約7割が自動審査機能の対象に該当し、処理スピードの向上に貢献しました。

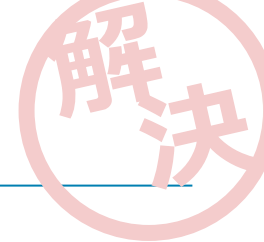


”自動審査機能”とは？

- ①確認書等において、記載情報の変更がなされていない申請
- ②口座変更等において、添付される証跡書類がOCRによって自動的に文字化され、その内容が申請書類と一致している申請

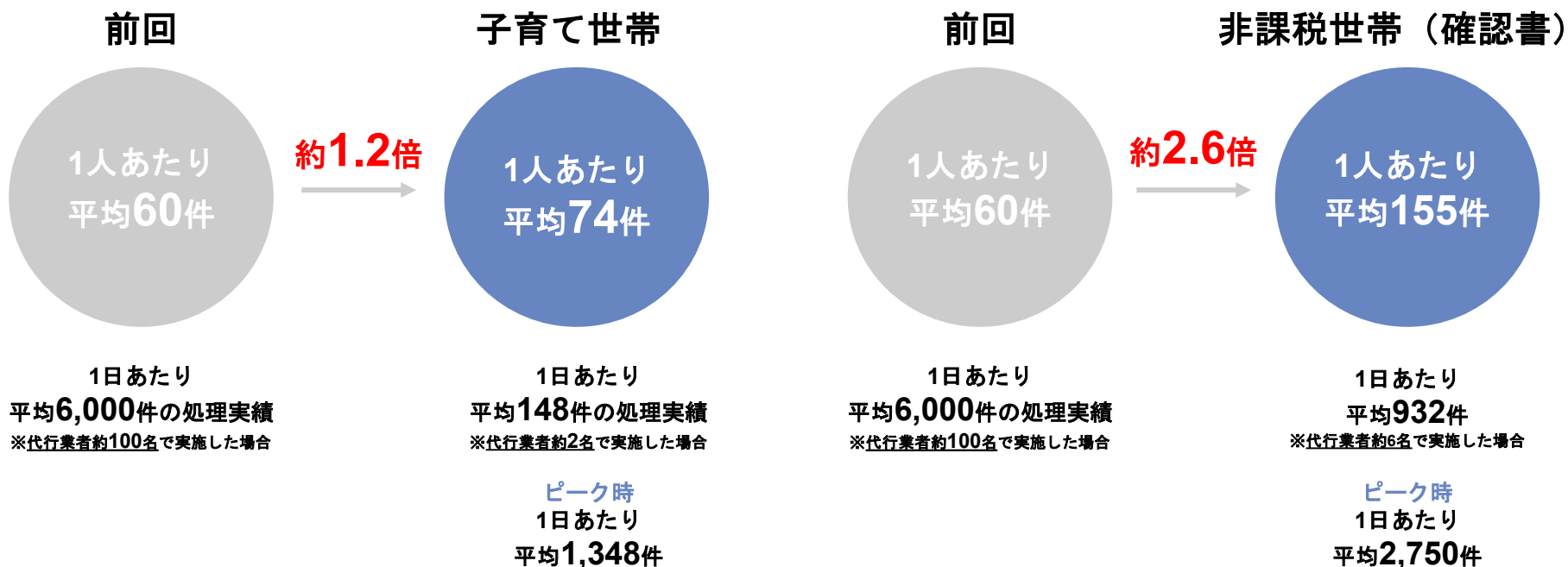
参考：弊社サービスの利用状況データより
2022/3/3時点の非課税世帯給付金（確認書）データ

オンライン申請のお悩みを解決します。



②事務委託業務のシステム化：審査作業の処理スピード

子育て世帯の審査においては、新たにシステム操作の習得が必要になったものの、約1.2倍の生産性向上となりました。更に、非課税世帯の審査では、サービス導入前である前回の給付金業務と比べて約2.6倍の生産性向上となりました。

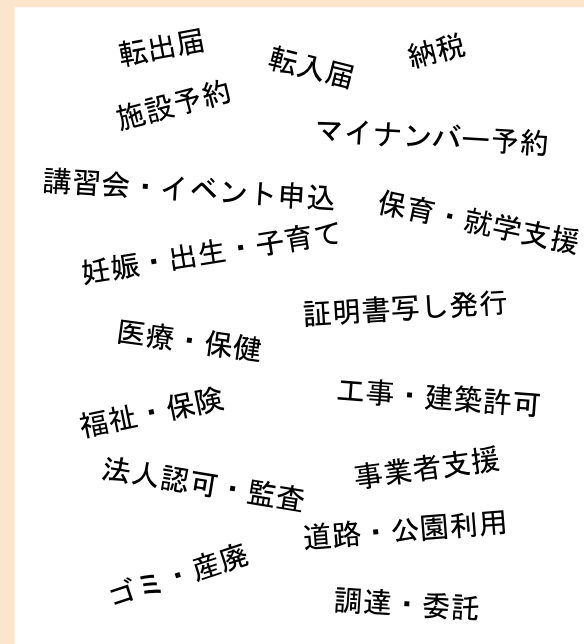
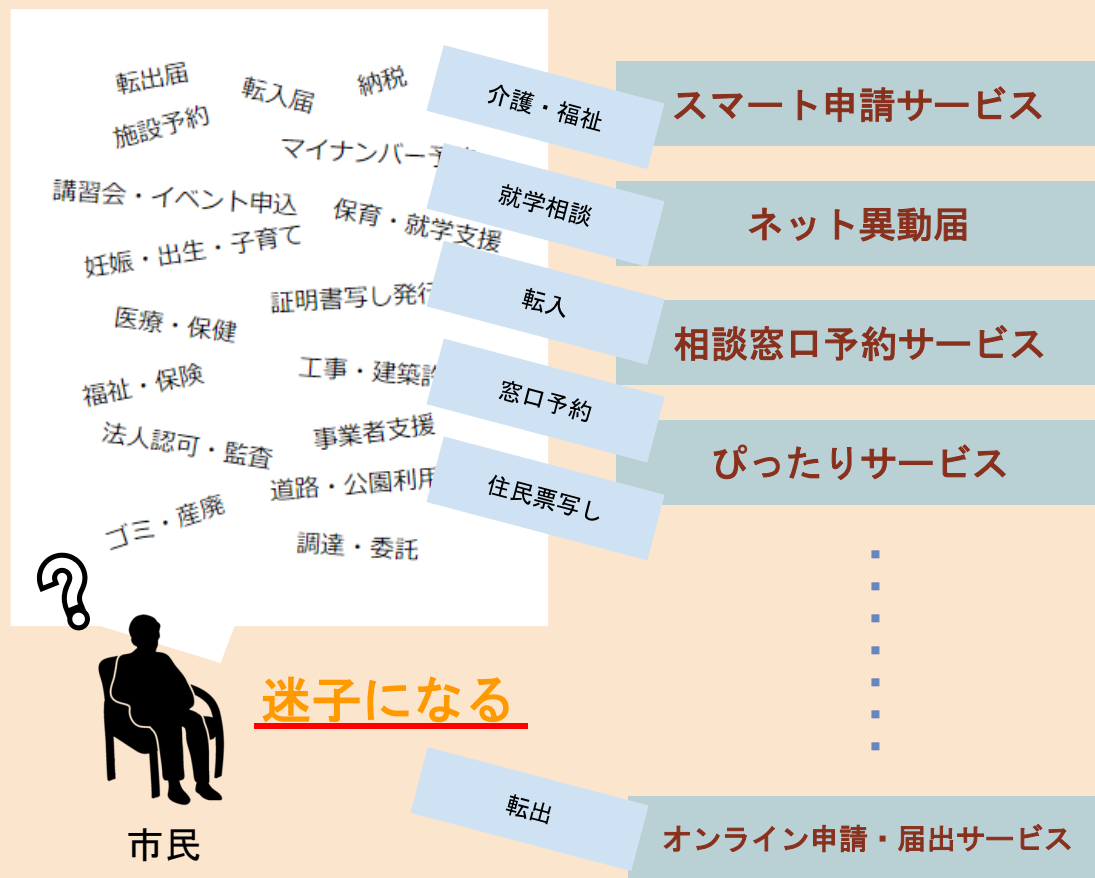


参考：弊社サービスの利用状況データより

自治体DXお悩みポイント ②どこから進めてよいのかわからない

「わかりにくい」の理由は、オンライン申請サービスが乱立していること。

用途に応じて複数採用するケースも

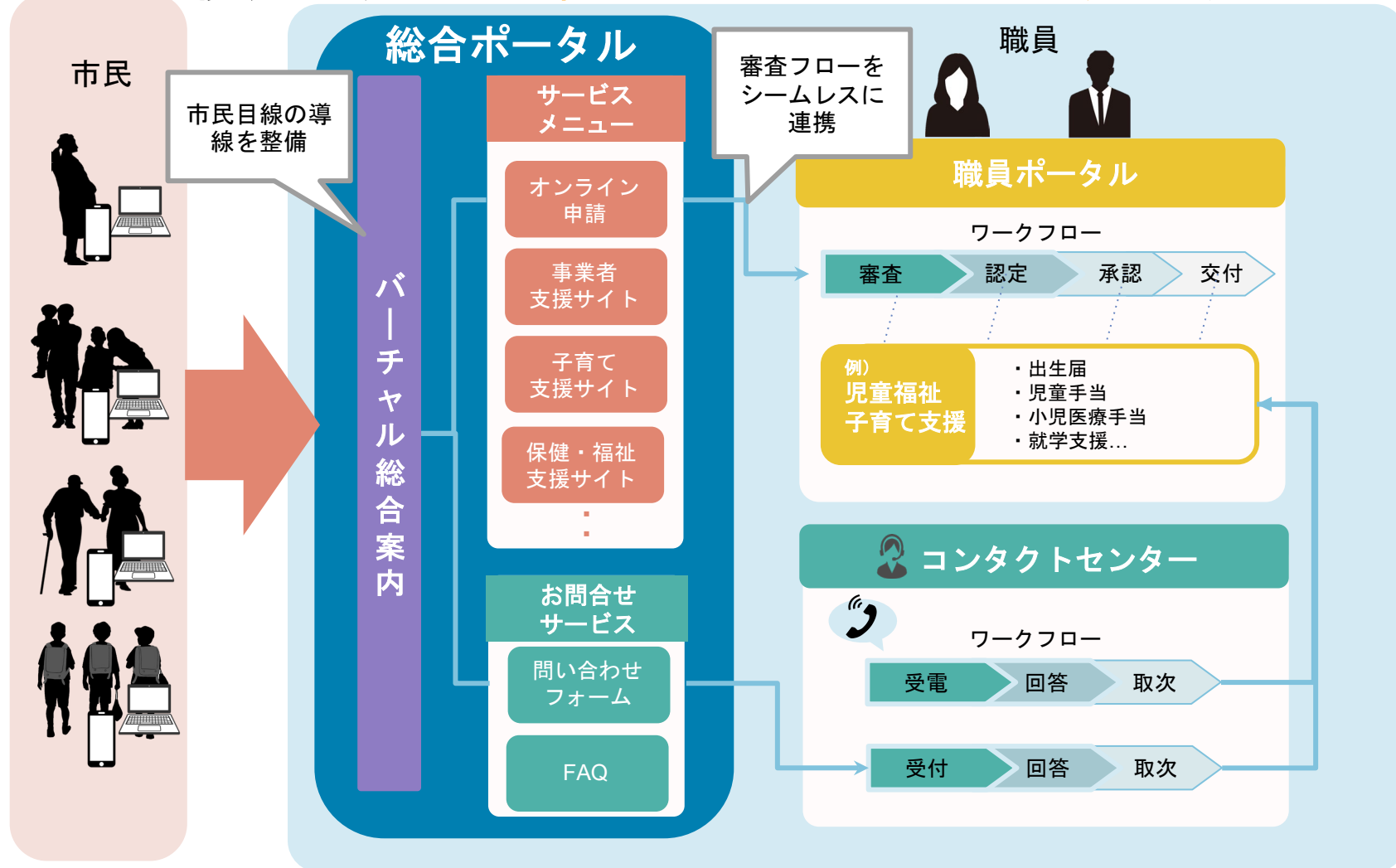


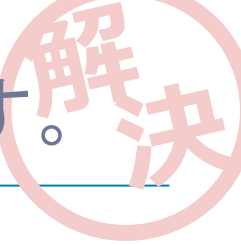
各自治体

どれが最適か迷う

どこから進めてよいのかわからないを解決します。

申請の入口が複数でも、**デジタル審査フローにシームレスに連携**します。





どこから進めてよいのかわからないを解決します。

ローコード開発により市民開発も促進します。

スピードと柔軟性が目的



アジャイル専門
エンジニアによる

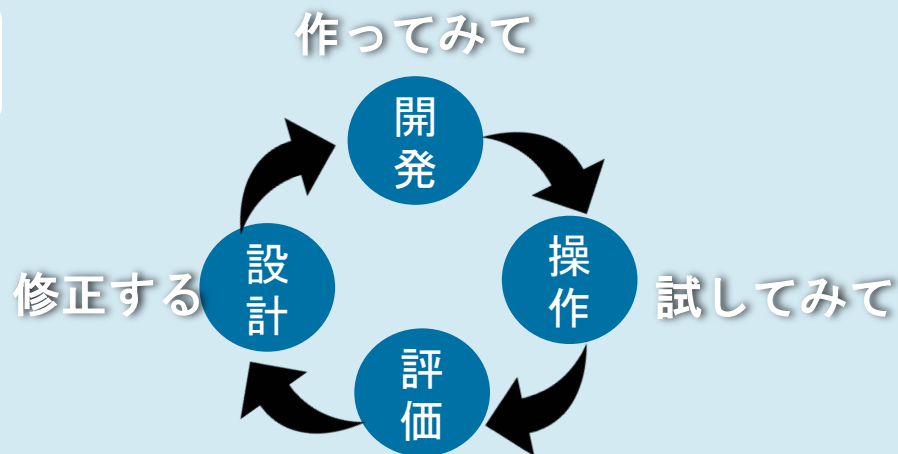
アジャイル方式

×

ローコード開発(ServiceNow)

+

自治体標準テンプレートで
スピード開発を実現！



業務A

業務B

業務C

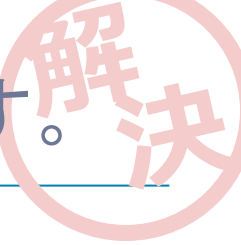
業務D

自治体業務フロー標準テンプレート

ServiceNow標準機能

SaaS型クラウドプラットフォーム

どこから進めてよいのかわからないを解決します。



BlueshipはServiceNow x 自治体標準テンプレートをご提案いたします。

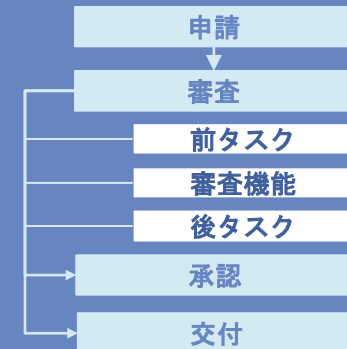
①Blueship設計テンプレート『Block Design』をご提案

②フィットギャップ（差異検証）して、業務に適用

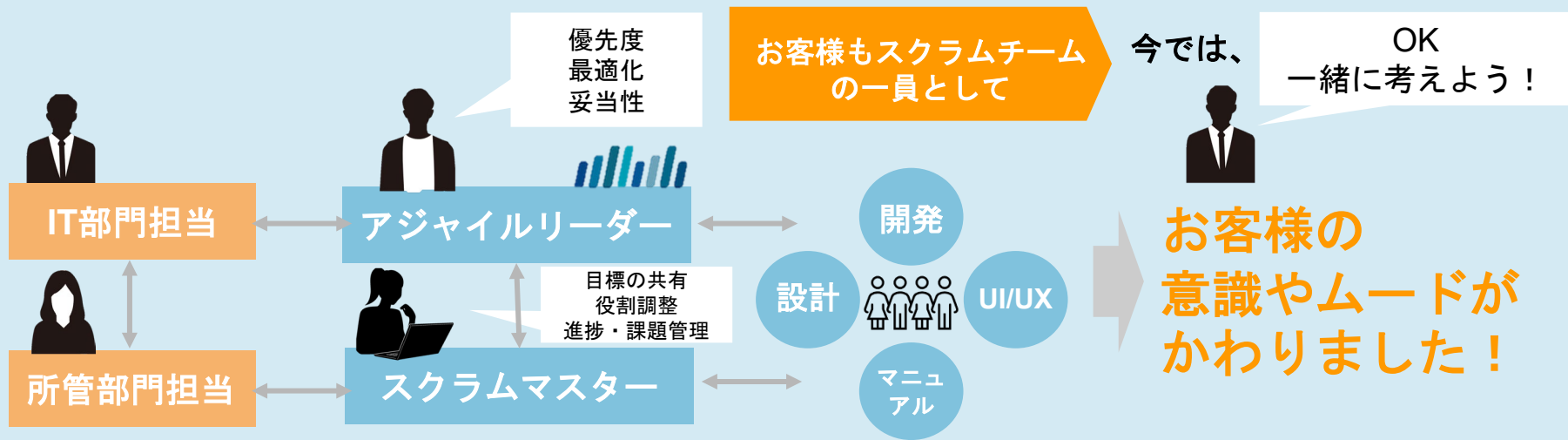
③個々の自治体様独自の要件（組織、決め事）を反映

業務
標準化

BLOCK DESIGN



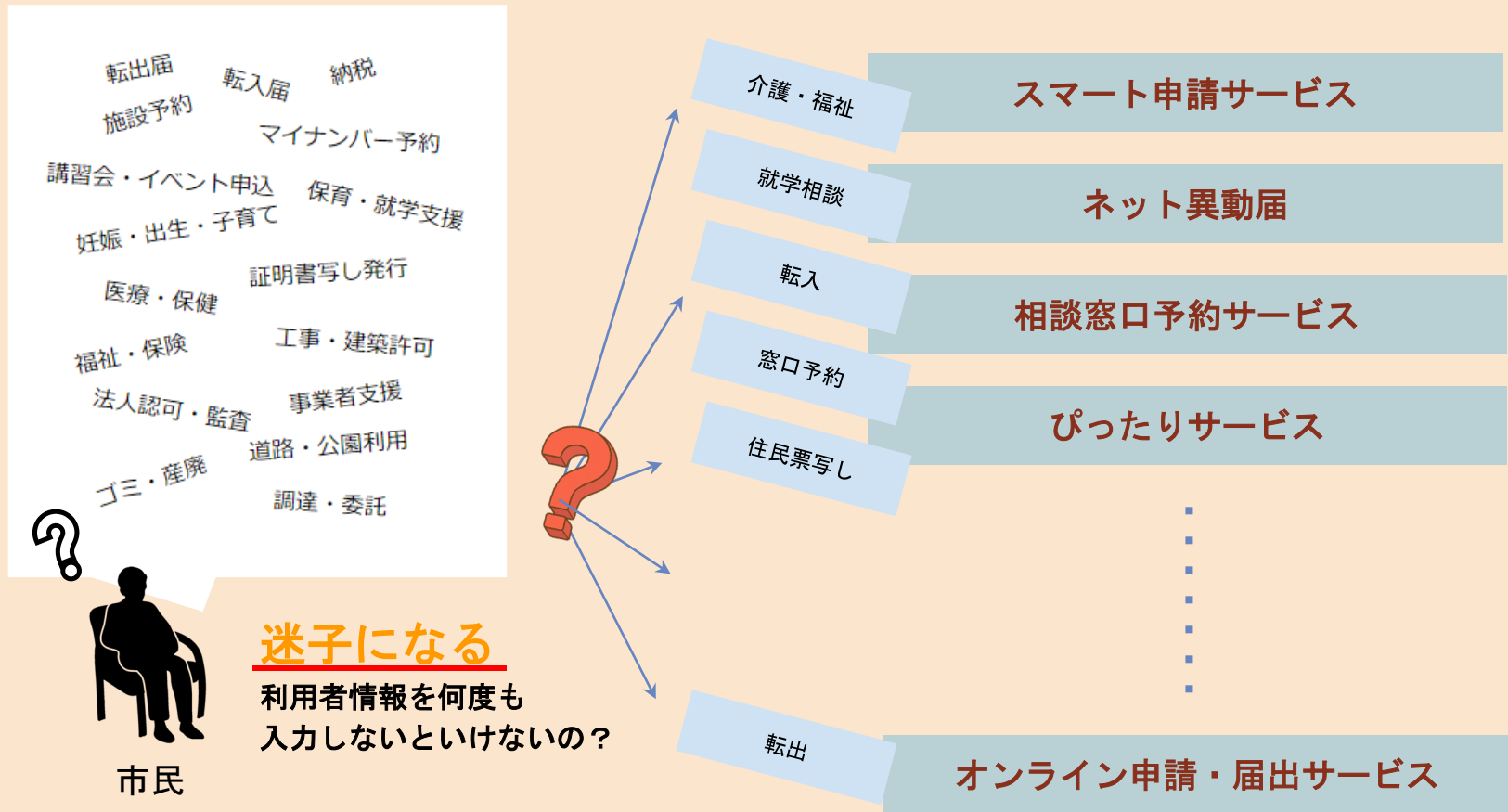
Blueshipのスクラムチームでご支援いたします。



自治体Dxお悩みポイント ③わかりにくさは、解消されてない

「わかりにくい」の理由は、オンライン申請サービスが乱立していること。

申請によってサービスが異なるケースも



わかりにくさを、解決します。



市民目線の『総合案内』と導線を整備し、わかりやすさを追求していきませんか。

市民ライフサイクル

事業者 事業サイクル

デジタル総合窓口案内

ガイド

妊娠・出産	子育て
ひとり親相談	療養相談
就学相談	就労相談
障がい者支援	地域参加
高齢者介護	見守り
医療・健康	生活困窮
転入・転出	事業者の方

サービスメニュー

- オンライン申請
- 事業者支援サイト
- 子育て支援サイト
- 保健・福祉支援サイト

最適な外部サービスをご選択ください。

お手伝いも承ります。

統合ID SSO

マイページ

- 申請状況
- 電子認証
- 市から通知
- 交付履歴
- 予約状況
- お知らせ
- お気に入り登録

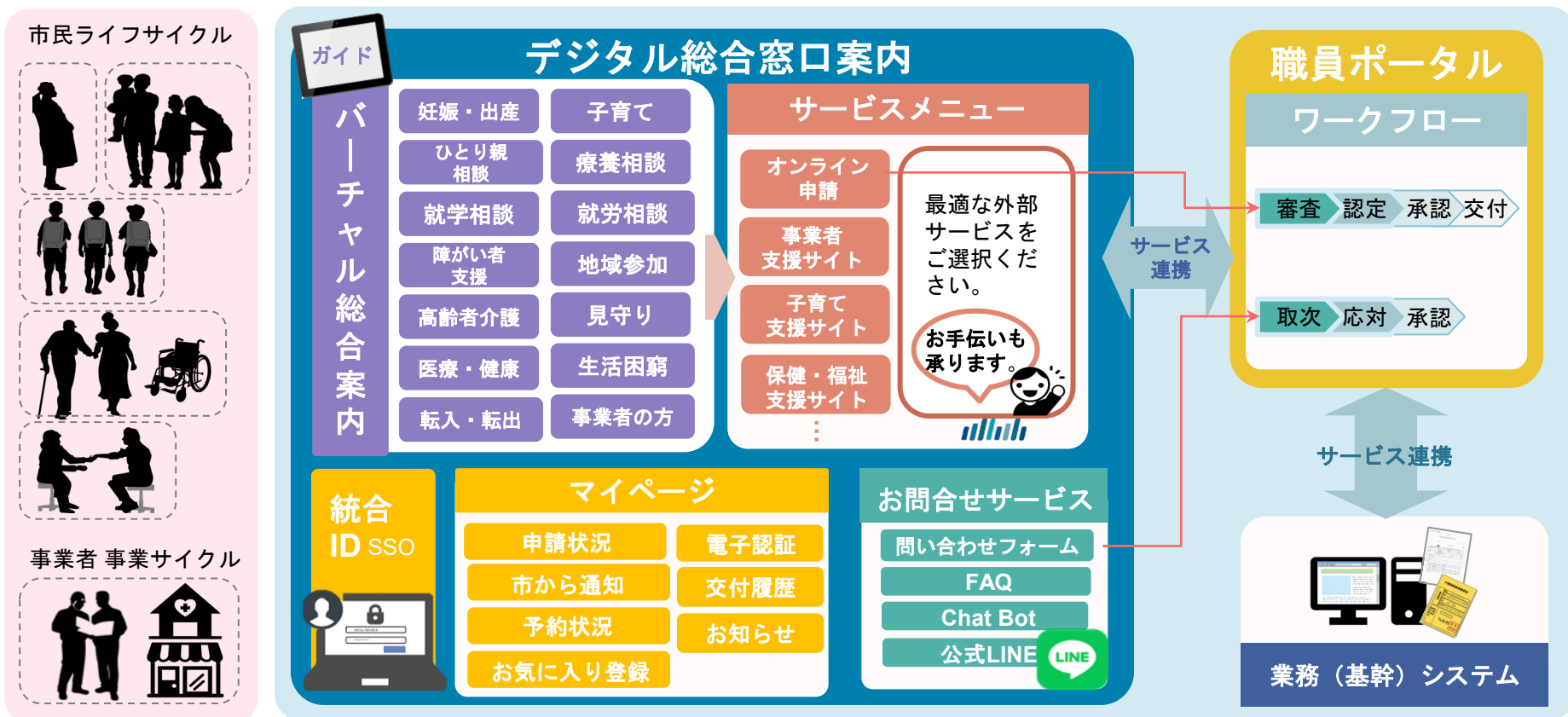
お問合せサービス

- 問い合わせフォーム
- FAQ
- Chat Bot
- 公式LINE

らくらく自治体総合プラットフォームとは

BlueshipがDXを進める意義

弊社は職員様の仕事を奪うのではなく
市民は家族とのふれあいを職員は市民とのふれあう時間を創出する手段
を提供すること



いつでもお気軽にご相談ください！

株式会社Blueship

営業部 カスタマーサクセスチーム



03 – 6434 – 1210

受付時間 9:00 ~ 18:00



sales-order@blueship.co.jp

24時間受付



<https://www.blueship.co.jp/contact>

